様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和3年（2021年）　6月　25日

滋賀県知事
三日月　大造　様

受　付
3.6.25
甲賀環境事務所

提出者
住 所　滋賀県湖南市中央3丁目12番地
氏 名　西村建設株式会社
代表取締役社長　鵜飼　　潔

電話番号　0748-72-1121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和２年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	西村建設株式会社
事業場の所在地	滋賀県湖南市中央３丁目１２番地
事業の種類	06 建設業（総合工事業）
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

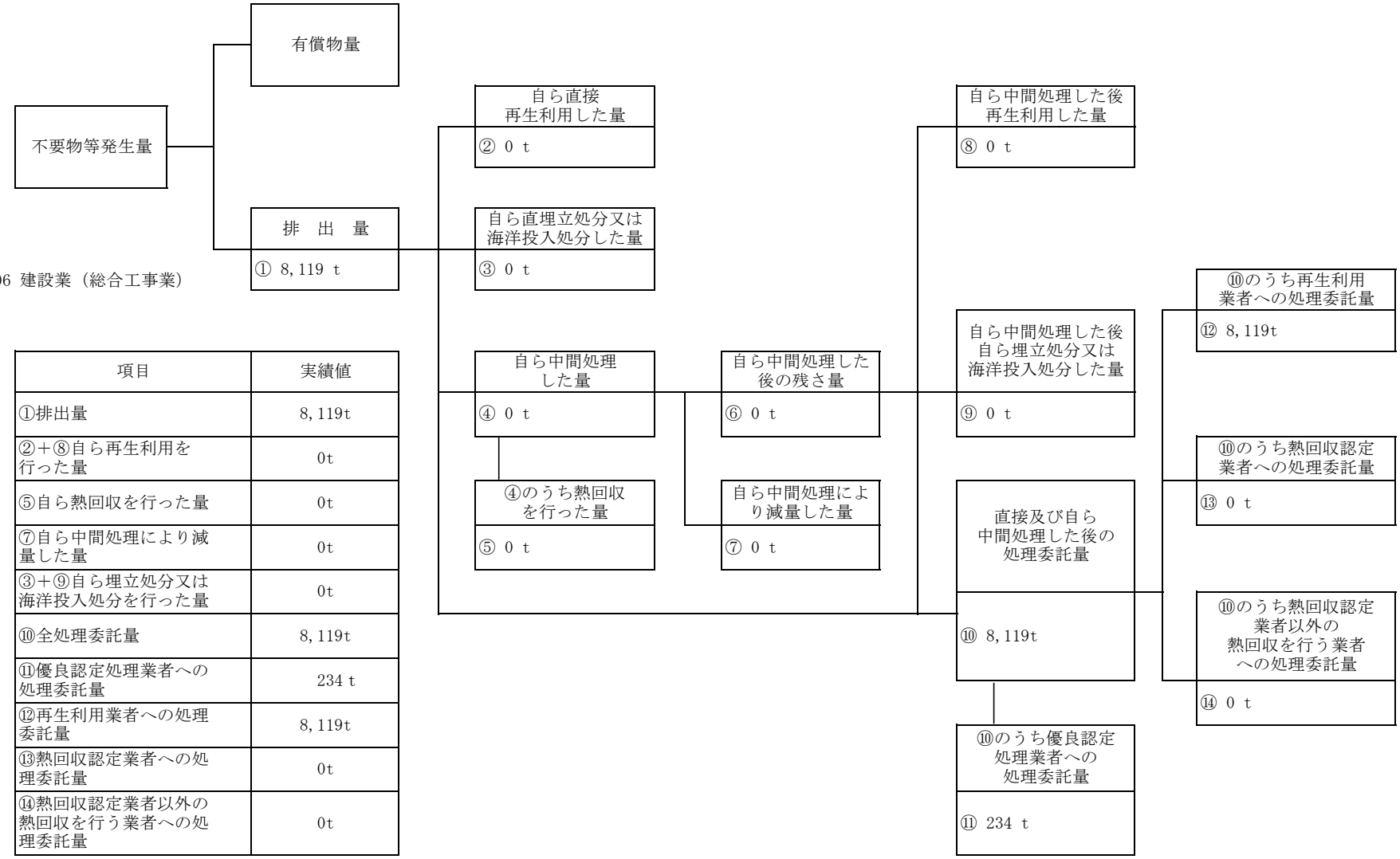
項目	（令和2年度）目標値	項目	（令和2年度）目標値
排出量	がれき類 14、150 t 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ 240 t 金属くず 50 t 木くず 200 t 汚泥 570 t 紙くず 60 t 繊維くず 3 t ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず 180 t 混合廃棄物 40 t 計 15, 493 t	全処理委託量	がれき類 14、150 t 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ 240 t 金属くず 50 t 木くず 200 t 汚泥 570 t 紙くず 60 t 繊維くず 3 t ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず 180 t 混合廃棄物 40 t 計 15, 493 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0　t	優良認定処理業者への処理委託量	0　t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　t	再生利用業者への処理委託量	15, 433　t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　t	認定熱回収業者への処理委託量	0　t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0　t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0　t

※事務処理欄

（日本工業規格　Ａ列４番）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　がれき類）



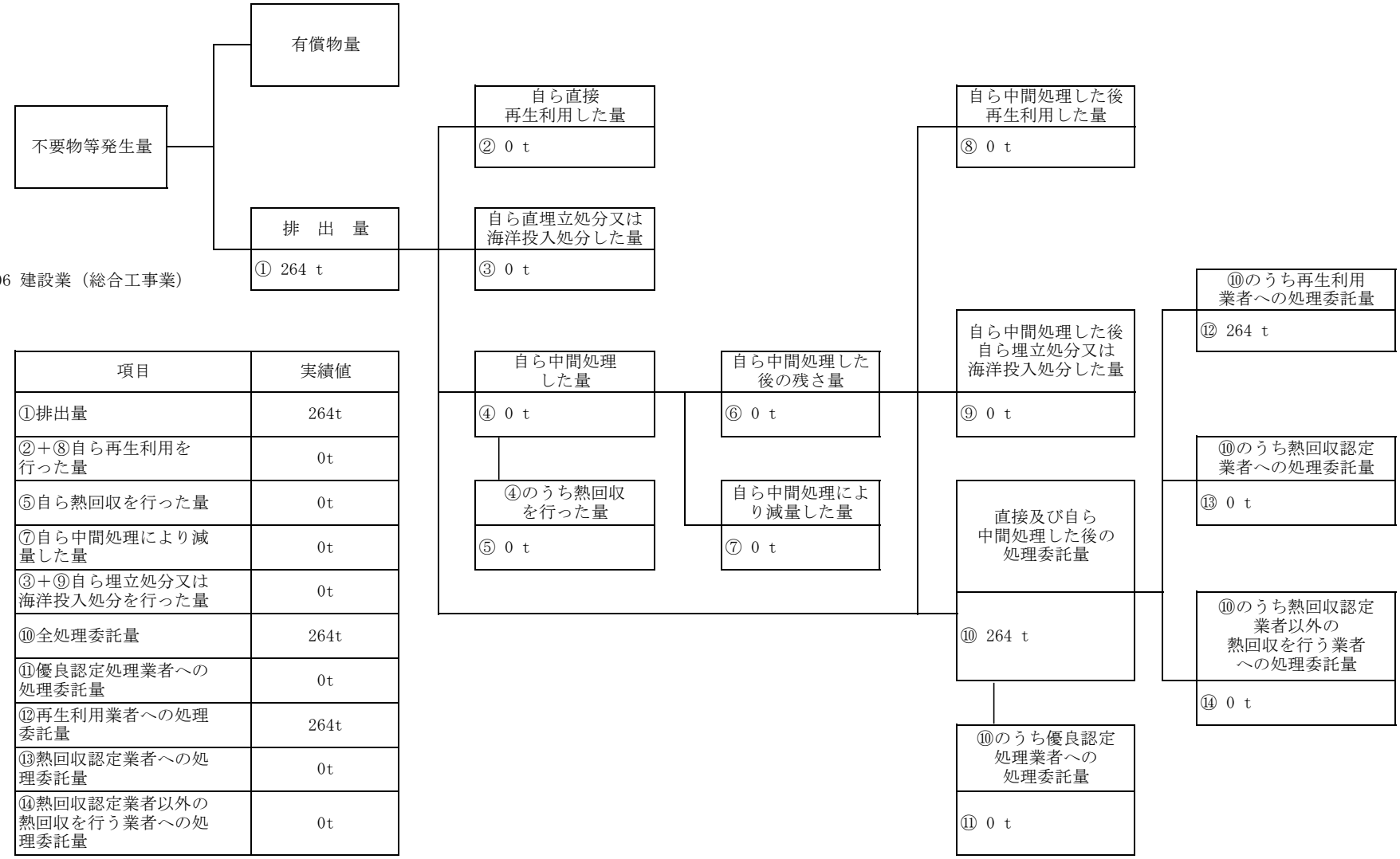
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	8,119t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	8,119t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	234 t
⑫再生利用業者への処理委託量	8,119t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず）



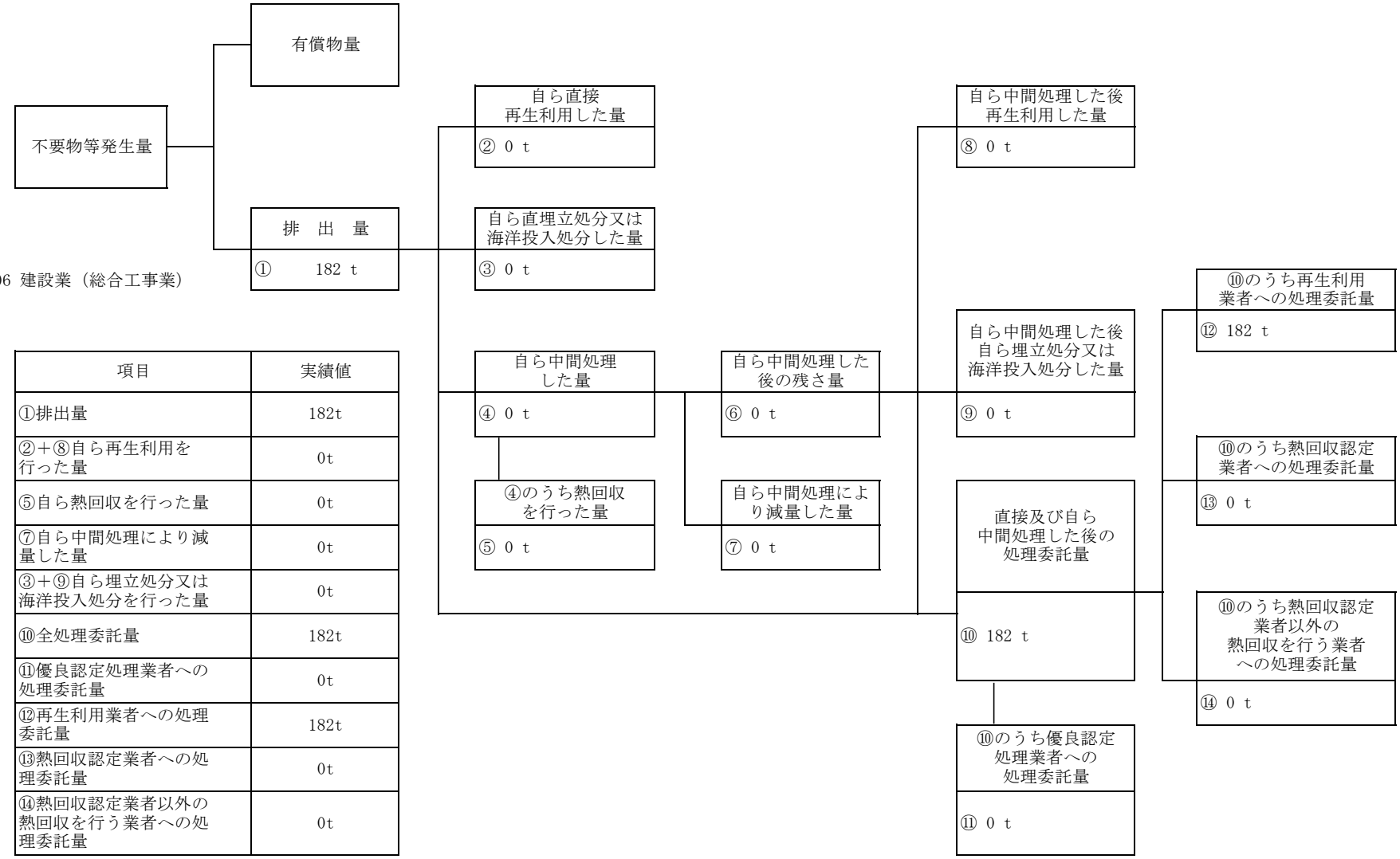
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	264t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	264t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	264t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ）



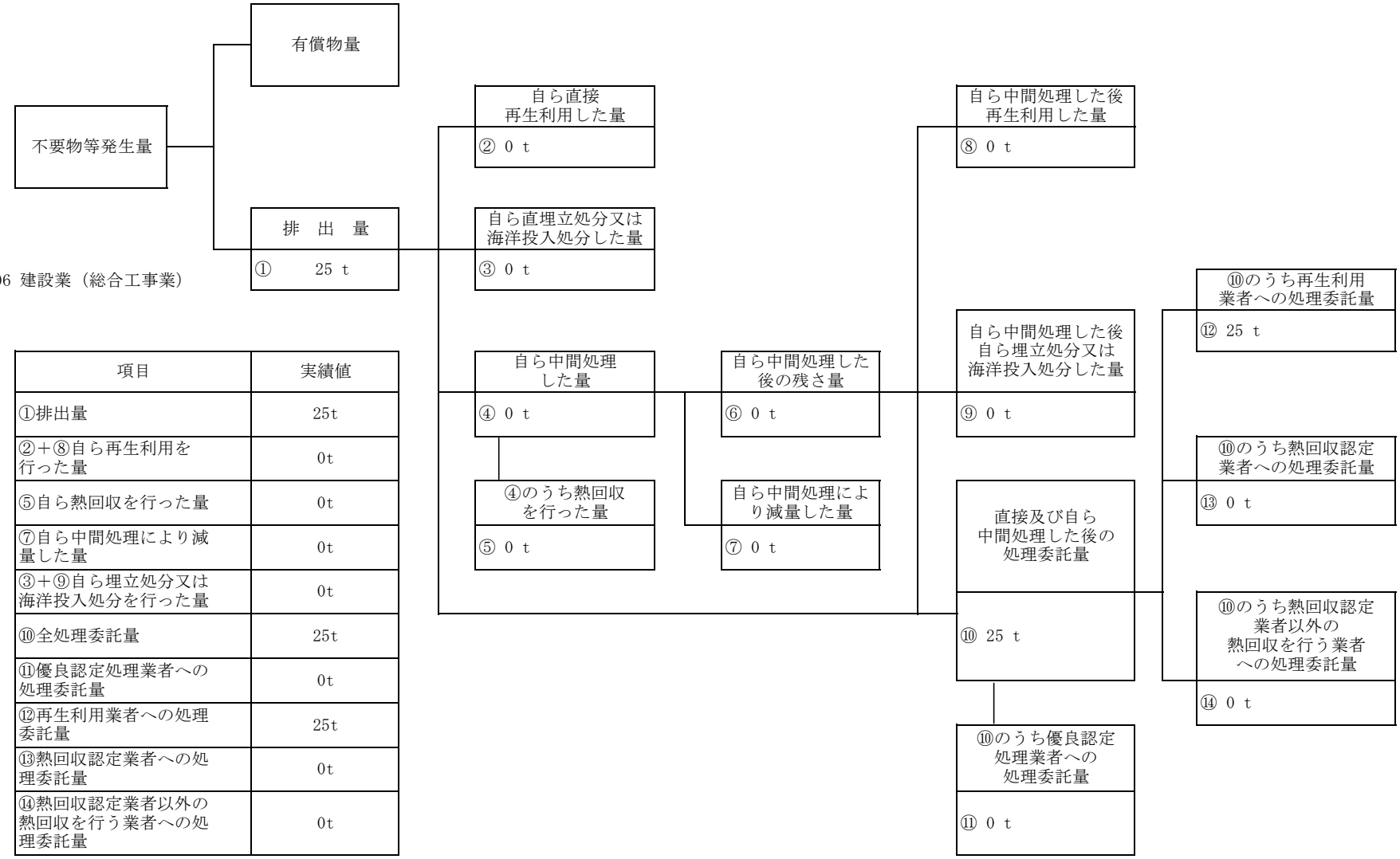
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	182t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	182t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	182t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　金属くず）



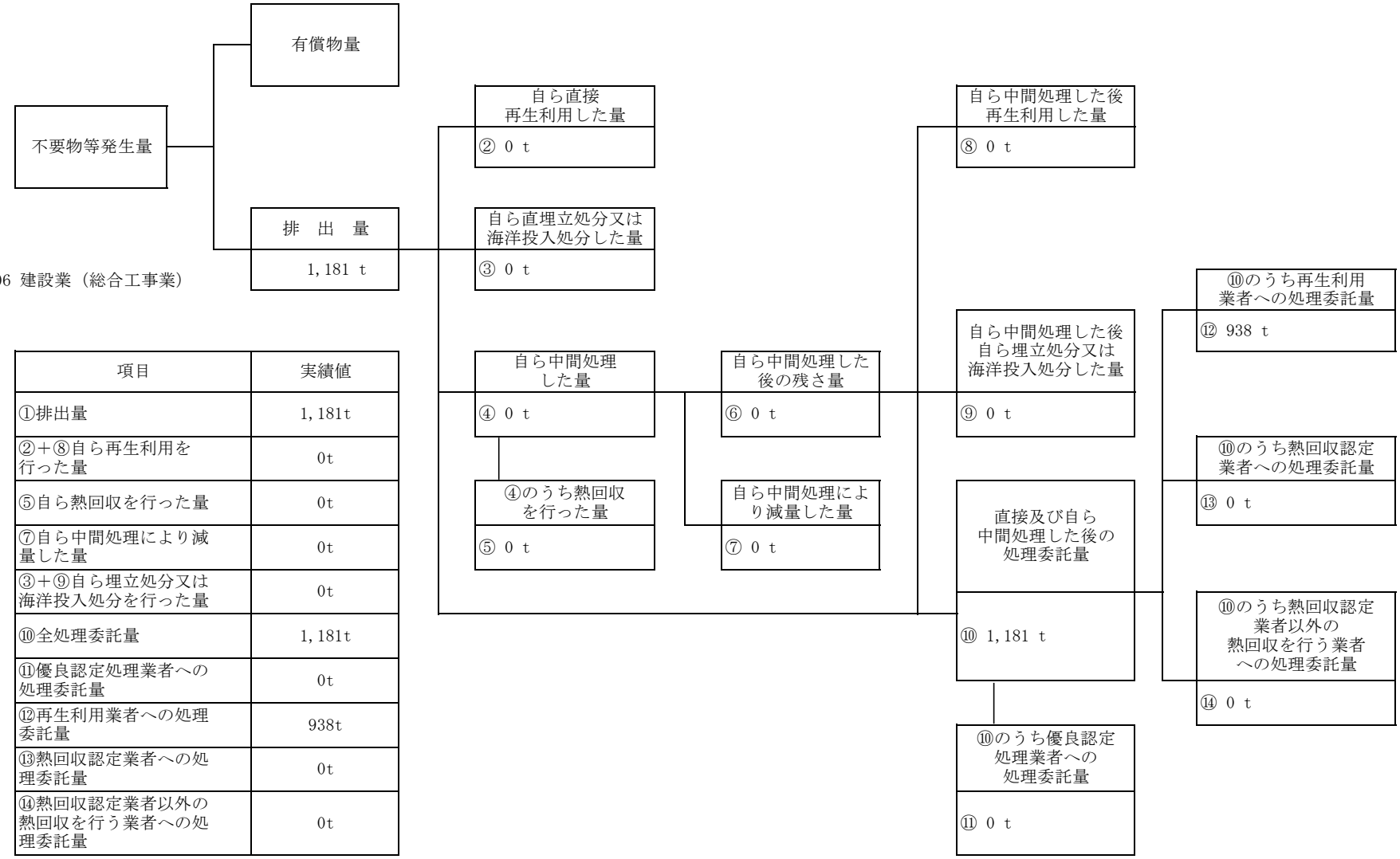
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	25t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	25t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	25t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　木くず）



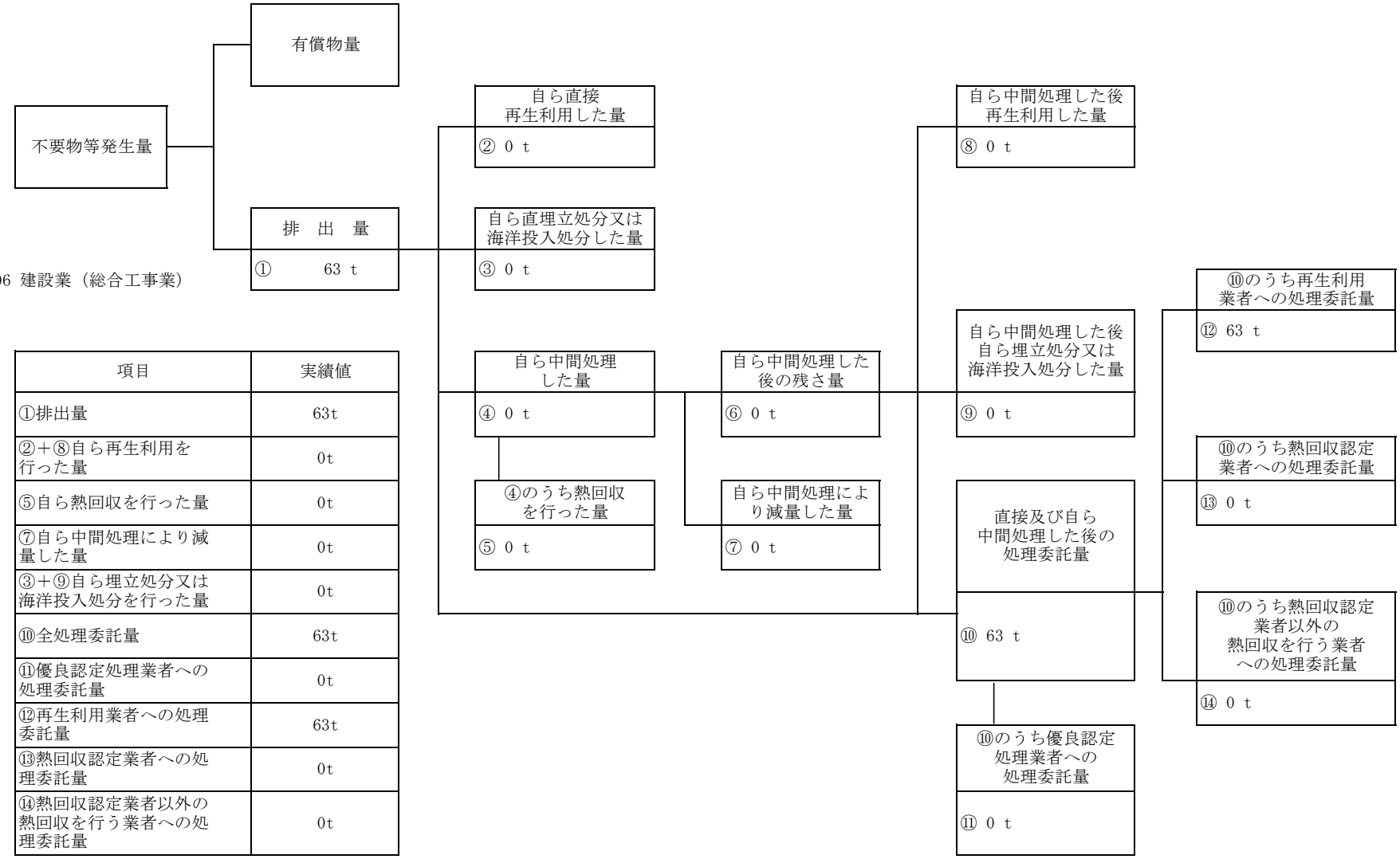
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	1,181t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	1,181t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	938t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　汚泥）

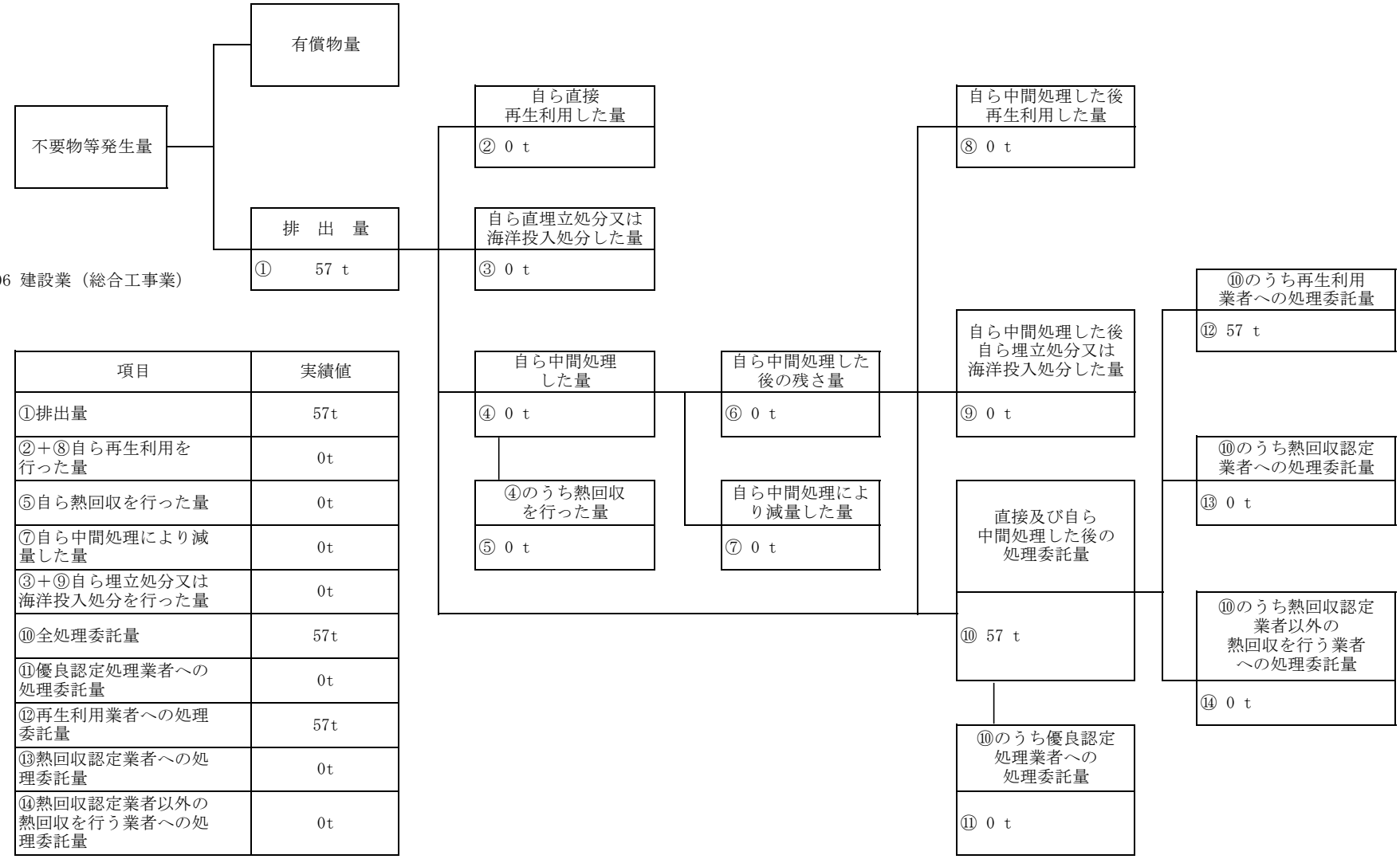


項目	実績値
①排出量	63t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	63t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	63t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　紙くず）



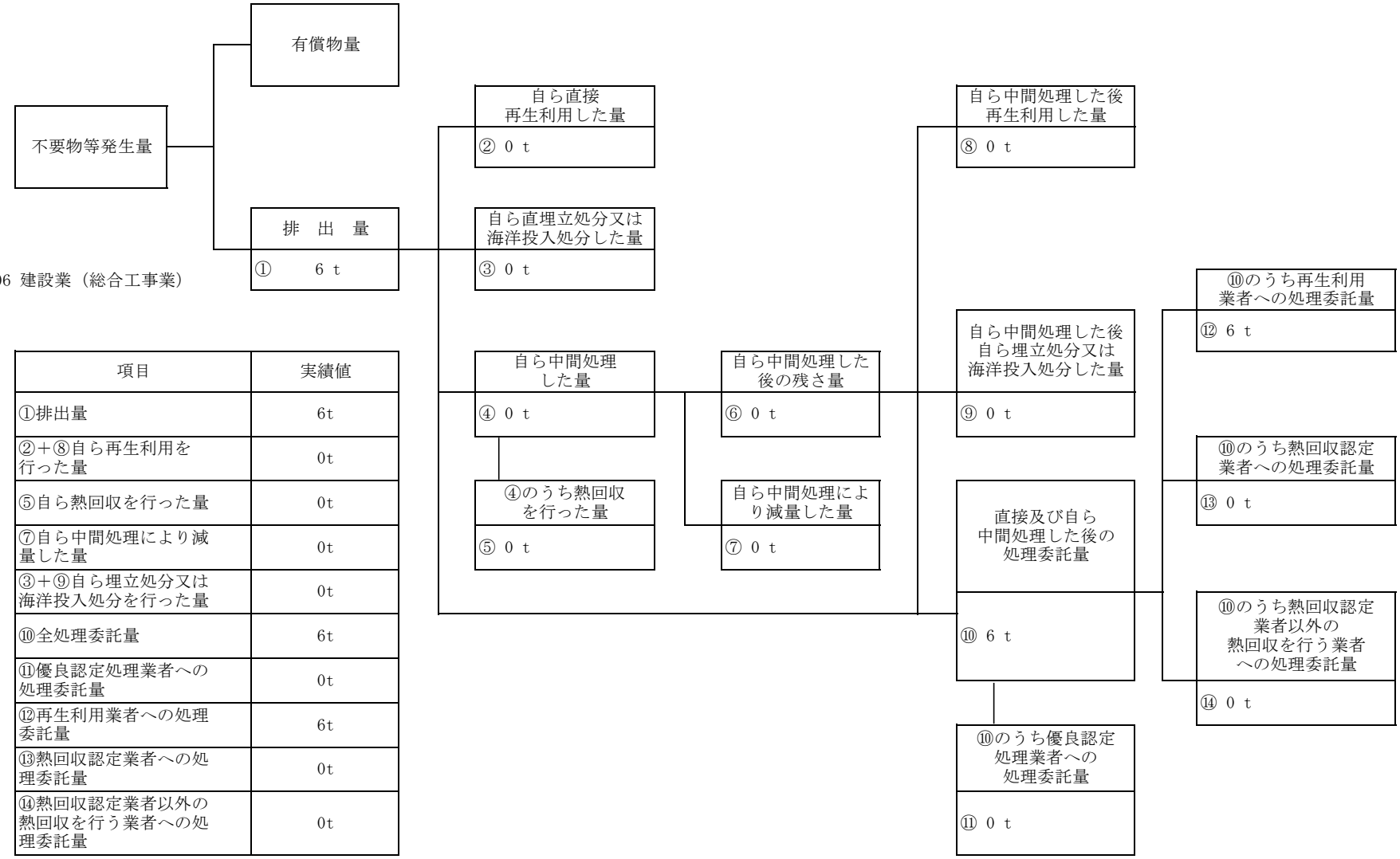
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	57t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	57t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	57t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　繊維くず）



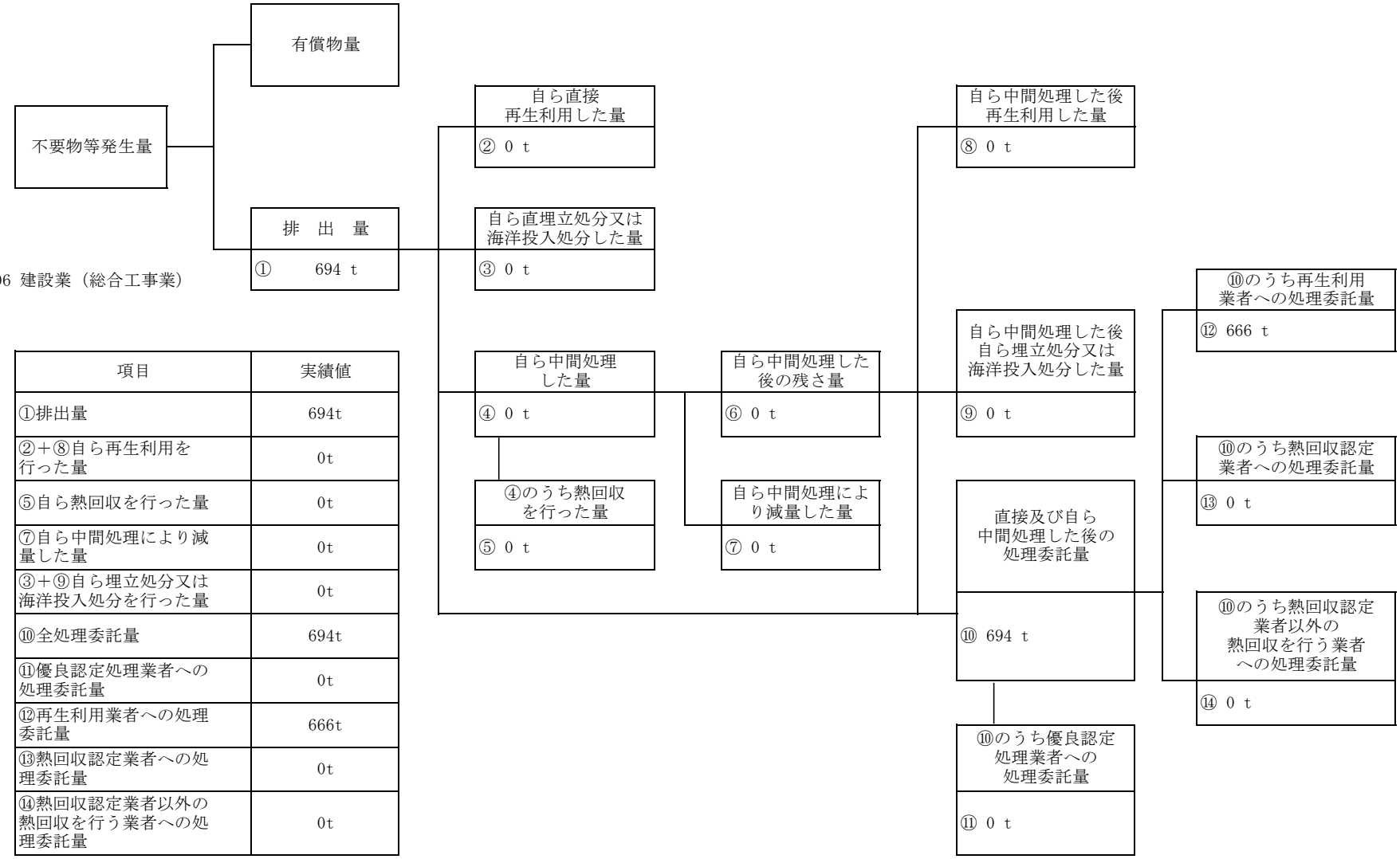
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	6t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	6t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	6t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　建設混合廃棄物）



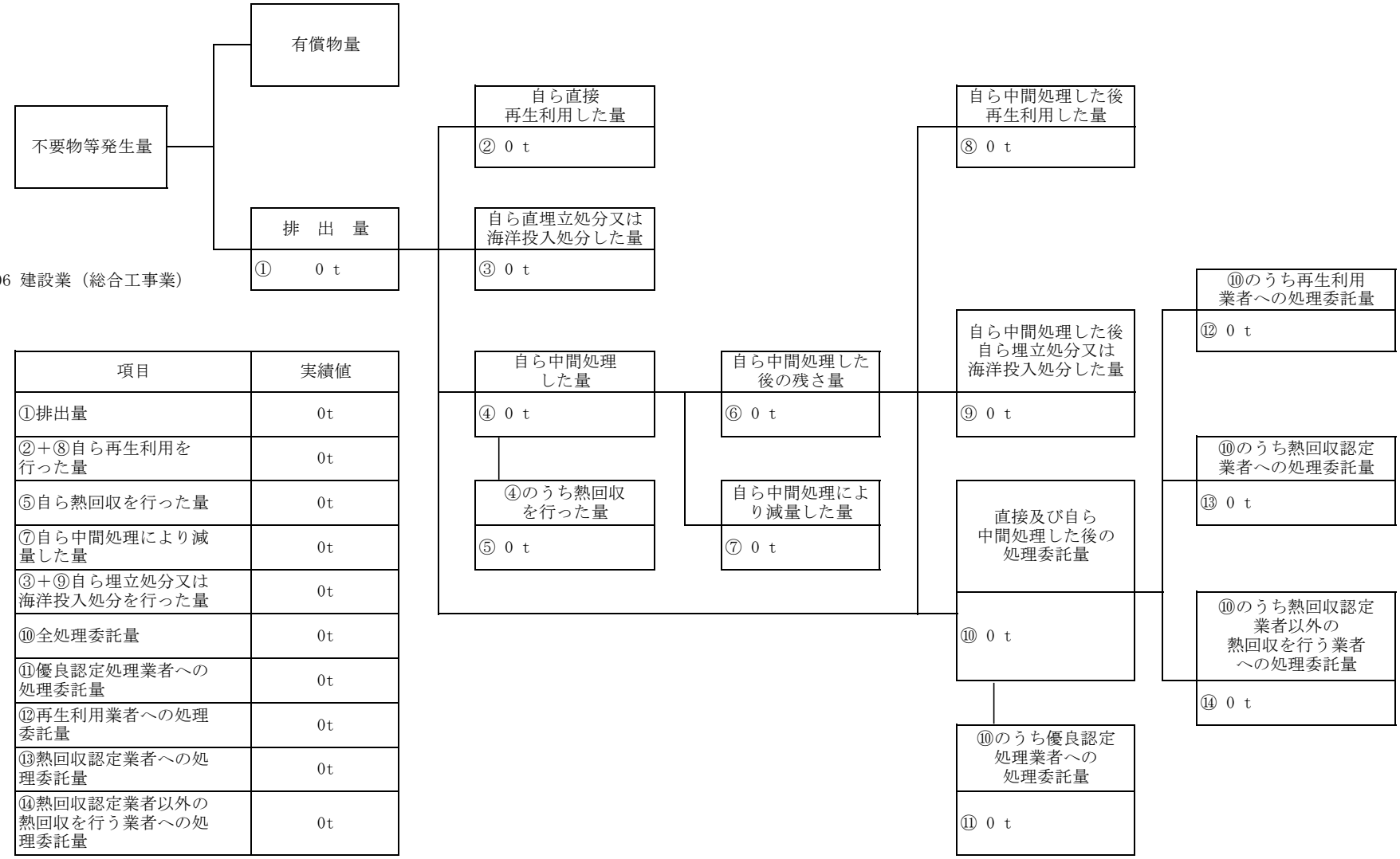
06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	694t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	694t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	666t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　廃　油）



06 建設業（総合工事業）

項目	実績値
①排出量	0t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄には、何も記入しないこと。